

NPOの情報開示

ミッション実現のための
信用と資金の獲得に向けて

日本財団システム統括グループ
情報コミュニケーションチーム
山田 泰久

ブログ「CANPAN講座」 <http://blog.canpan.info/c-koza/>
ブログ「Shop人にやさしく」 <http://blog.canpan.info/p-shop/>

1. 日本財団とは？
2. NPOに寄付が集まらない！？
3. NPOに求められる情報開示力
4. NPOが求める応援依頼力
5. NPOの情報開示とCANPAN

1. 日本財団とは？

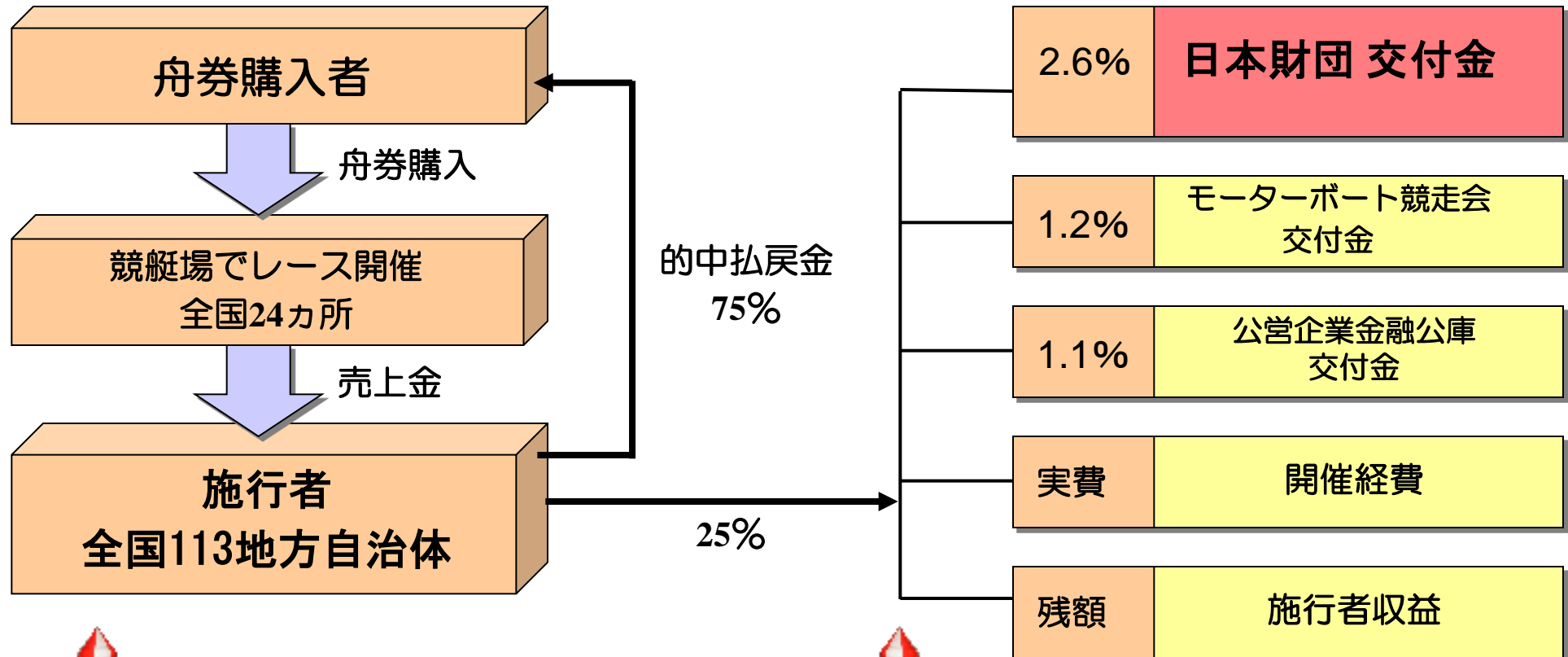
1. 日本財団とは？

- ・1962年設立の民間の助成財団
- ・正式名称は、（財）日本船舶振興会
- ・競艇の売上金（2.6%）をもとに活動
- ・国（官）ではできないことや、施策が行き届かない問題の解決のために、「公の心」をもちながら「民の視点」で取組んでいます。

1. 日本財団とは？

「モーターボート競走法」(1951年制定) により規定

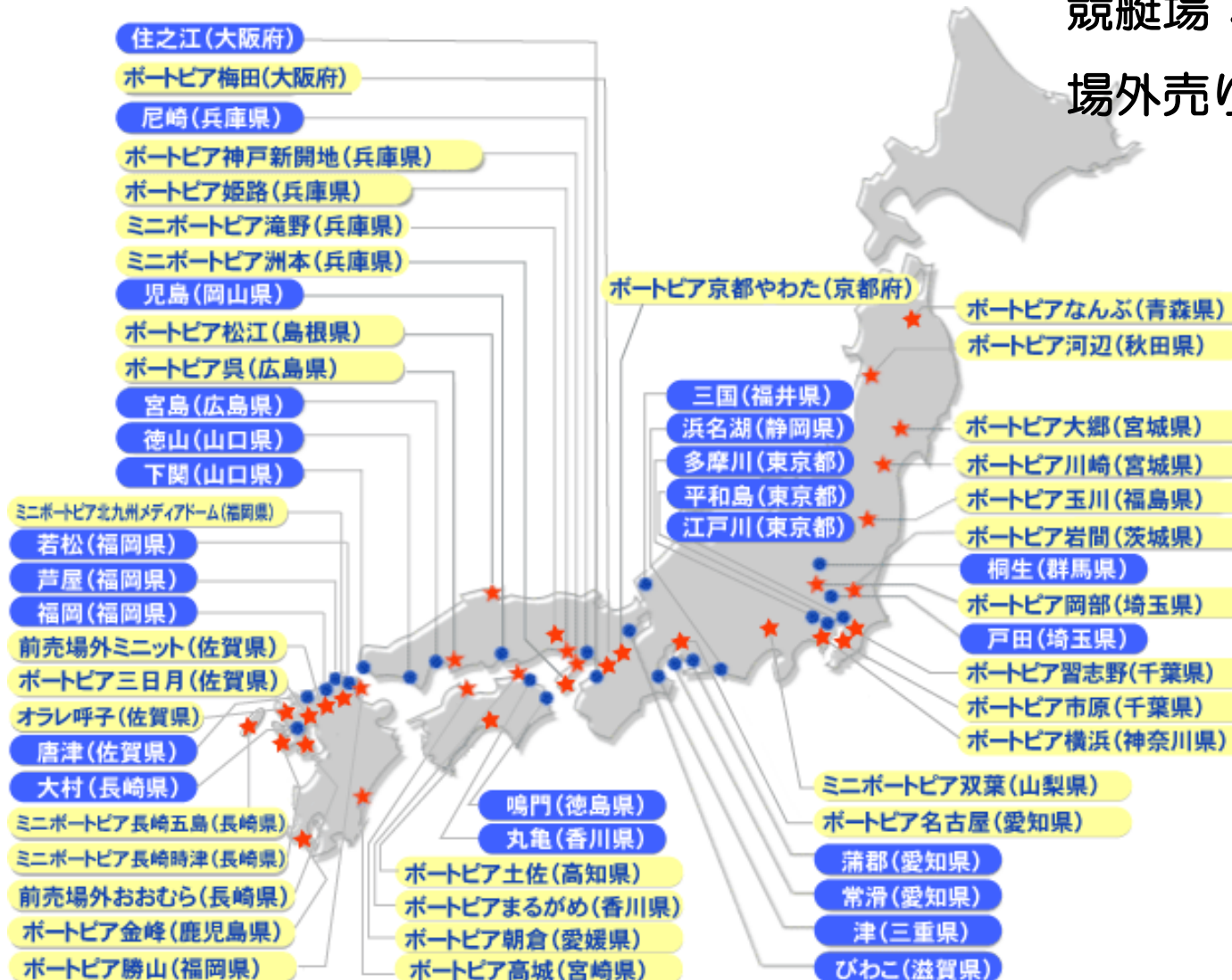
競艇の売上金の流れ



1. 日本財団とは？

競艇場：24ヶ所

場外売り場：33ヶ所



1. 日本財団とは？



日本財団（にっぽんざいだん）は、競艇の売上の2.6%をうけて、全世界のハンセン病の制圧プロジェクトやマラッカ海峡の航行の安全といった大型プロジェクトから、災害におけるボランティア活動にいたるまで、様々な「社会のお役に立ちたい」という事業を支援している助成団体です。



日本財団の事業 ～ 3つの柱 ～

1. 海や船に関する支援
2. 文化、教育、社会福祉等に関する支援
3. 海外の協力援助活動への支援



【2008年度実績：3,905事業 約226億円】



2. NPOに寄付が集まらない！？

2. NPOに寄付が集まらない！？

Q. 日本には、寄付文化がない？

共同募金、24時間テレビ、コンビニ募金、ユニセフなど、寄付はたくさん集まっている。

では、なぜNPOには寄付が集まらないのか？

2. NPOに寄付が集まらない！？

NPOに寄付が集まらない4つの理由

理由①知られていない（NPO・団体が信用できない）

理由②共感できない（しょうがない）

理由③NPO活動は費用がかかるということを知らない

理由④寄付行動をサポートできていない

2. NPOに寄付が集まらない！？

<NPOとは？>

様々な地域課題、社会問題の解決を目指して活動する組織。

<現状は・・・>

情報開示がされておらず、どんな団体かわからないことが多い。

→仲間うち以上には活動が広がらず、より良い社会の実現の一翼は担えない。

<これからは・・・>

「情報開示」にしっかりと取り組み、「社会から信頼される団体」、「資金提供者から信用される団体」になろう！

2. NPOに寄付が集まらない！？

<情報開示の必要性>

組織として活動をすることによって、程度の差こそあれ、情報開示の必要性が生じる。

⇒活動に関係する人・組織（スタッフや参加者、支援者など）に対するコミュニケーション

⇒特定非営利活動法人は、市民に対する情報公開の義務

⇒資金提供者への説明責任や報告

誰を対象に、どのような内容を、どのような方法で情報開示するか。

3. NPOに求められる情報開示力

3. NPOに求められる情報開示力

みなさんはどちらの団体が信頼できますか？

	団体A	団体B
連絡先	○	×
活動理念、目標	○	×
主な活動内容	○	×
イベント案内	○	×
活動レポート	○	×
財務情報	○	×
ホームページ	○	×

3. NPOに求められる情報開示力

助成財団も、助成金審査においては、

①事業内容

に加えて、

②団体の信用性（基盤、実績、実行力など）

をしっかりと見えています！

信用性の判断には、「情報開示度合い」が重要なポイントとなります！

3. NPOに求められる情報開示力

助成財団が求める「団体の信用性」⇒
助成財団にとって助成金とは？

(1) 目的を達成するための投資

- ・ 助成財団にもそれぞれ存在目的がある
- ・ その存在目的を達成するために、助成金という手段を持つ
- ・ 投資だからこそ、投資した以上のリターンを期待する

(2) NPOは目的を達成するためのパートナー

- ・ 自分たちのもっていない手段（人、ノウハウ、現場）を持つ
- ・ お互いに手段・強みをもち寄ることで目的達成を目指す
- ・ パートナーだからこそ慎重に選ぶ（審査する）

3. NPOに求められる情報開示力

<何を情報開示すればよいのか？>

①自分たち（団体）は何者なのか？

- ・ 団体名、住所、連絡先
- ・ 代表者、役員
- ・ 設立趣旨、理念、目標、定款
- ・ 主な活動内容
- ・ これまでの活動経歴 . . . etc

団体の「基本的な情報」を整備し、公開しよう！

3. NPOに求められる情報開示力

<何を情報開示すればよいのか？>

②自分たち（団体）は何をしているのか？

- ・活動目的
- ・事業計画、年間計画
- ・活動内容の詳細
- ・イベント案内
- ・活動レポート、活動成果

団体の「活動・事業情報」を整備し、公開しよう！

3. NPOに求められる情報開示力

<何を情報開示すればよいのか？>

③何にいくらお金を使っているのか？

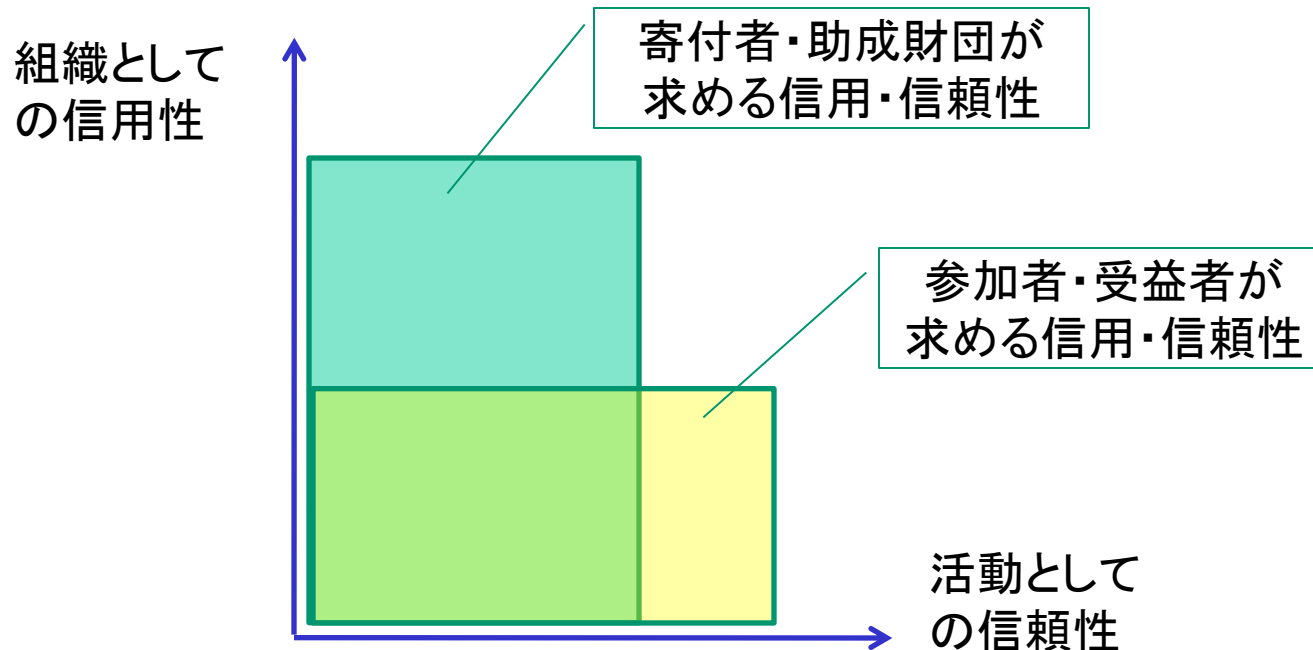
- ・ 収支予算、収支決算
- ・ 誰から、どのように、いくら収入
- ・ 何に、どのように、いくら支出
- ・ 前年度との対比

団体の「財務情報」を整備し、公開しよう！

3. NPOに求められる情報開示力

NPOにとっての信用・信頼とは？

- ・ 組織としての信用性と、活動としての信頼性
- ・ 寄付者から見た信用性と、参加者から見た信頼性



3. NPOに求められる情報開示力

情報開示することによって・・・

①信頼される「あるべき姿」を意識する

様々な地域課題、社会問題の解決を目指して活動する組織として、どう運営され、どう活動していくべきか（他人の目を意識することで、組織力向上）。

②社会問題を知らしめる

活動を通じて、地域課題や社会問題の存在を世の中に知らしめ、支援を拡大させる。

（⇒NPOにとって、これからのさらなるミッション）

3. NPOに求められる情報開示力

<参考例>

せんだい・みやぎNPOセンター

(<http://www.minmin.org/>)

の運営する「NPO情報ライブラリー」

<http://www.minmin.org/npo/n-index.php>

こちらは必見です！

情報開示とはこうあるべきなのか！が分かります。

4. NPOが求める応援依頼力

4. NPOが求める応援依頼力

Q. NPOが求めているものは？

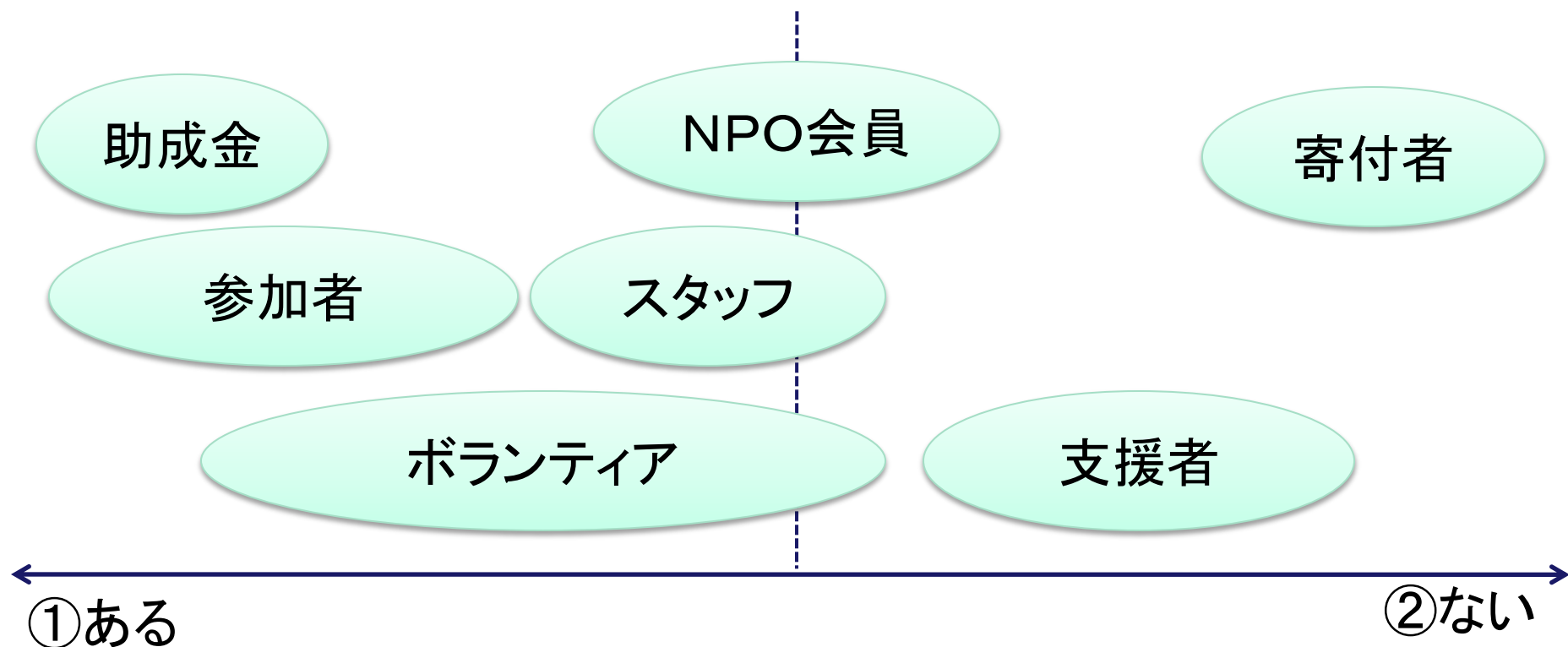
人… 参加者、スタッフ、ボランティア、
NPO会員、支援者など

お金… 会費、寄付、助成金など

4. NPOが求める応援依頼力

NPOが新規に求めているものを2種類に分けると…

- ・ターゲットとなる母集団があるか、ないか



4. NPOが求める応援依頼力

1. 寄付をしなかった人に対するアンケート

寄付をしなかった理由の第1位

『寄付を求められなかったから』

2. 日本人の主な寄付先

共同募金、コンビニ募金、大手団体など

⇒お願いされて、お金を出す機会が用意されている！

4. NPOが求める応援依頼力

世界最大のファンドレイジング協会「Association of Fundraising Professionals (AFP)」代表のポーレット・マエハラ氏の言葉

(日本ファンドレイジング協会設立記念シンポジウム 2009年2月18日(水) 東京)

ファンドレイジングには、
2つのゴールデンルールがあります。
『誰かにお金をくださいと頼むこと』
そして『ありがとうと伝えること』

4. NPOが求める応援依頼力

必要としているものをお願いする行動力と準備

- ・ 今、活動を紹介する広報ツールをお持ちですか。
- ・ 一般の人が、団体・活動の情報、そして寄付に関する情報を入手できるようになっていますか。
- ・ 誰に寄付をお願いしますか。
- ・ 誰が寄付のお願いをしますか。
- ・ 寄付の受け取りはどのような方法がありますか。

4. NPOが求める応援依頼力

②寄付をもらった時のお礼と、使った後の感謝

- 寄付者へのお礼・感謝はどのようにしていますか。
- 寄付してよかったと思える活動実績がわかるようになっていきますか。
- 寄付者のデータベースはありますか。定期的な活動報告を行っていますか。
- 寄付金を活用した後の報告は感謝、そして次の寄付のお願いの機会です。

4. NPOが求める応援依頼力

<参考例>

日本ファンドレイジング協会オフィシャルブログ

<http://blog.canpan.info/jfra/>

ブログ「ファンドレイジング道場」

<http://dojo.livedoor.biz/>

ファンドレイジングのヒントが掲載されています！

5. NPOの情報開示とCANPAN

5. NPOの情報開示とCANPAN

<情報開示に関する誤解>

- ・ いい活動をしていれば情報開示はしなくてもいい
- ・ 情報開示はできれば取り組むもの
- ・ 地域で活動する団体には必要ない
- ・ 情報開示はコスト（余計な仕事）である
- ・ 情報開示は面倒くさい、楽しくない

など・・・

5. NPOの情報開示とCANPAN

＜誤解を解く3つの鍵＞

- (1) NPOってそもそも何？
- (2) 情報開示には2種類ある
- (3) ITの進化が与えた影響

5. NPOの情報開示とCANPAN

■鍵その（1）～NPOってそもそも何？～

- NPOは、社会的な使命に基づき、なんらかの課題解決を目的とする組織のこと
- 多くの課題は一組織だけでは解決できないので、他者の支援が必要
- 他者の支援を得るには、信頼が必要不可欠
- 信頼を得る第一歩は、自分たちのことを知ってもらうこと
- 信頼の基盤となるのが情報開示

5. NPOの情報開示とCANPAN

■鍵その（2）～情報開示には2種類ある～

- ・ 情報発信と情報公開
- ・ 情報発信：積極的、攻撃的、動的、自主的、能動的
- ・ 情報公開：消極的、守備的、静的、義務的、受動的
- ・ 2つの特徴と違いを理解し、できること、必要なことから取り組む
- ・ NPOの情報公開の実態（宮城県のNPO法人の事例）

5. NPOの情報開示とCANPAN

■鍵その（3）～ITの進化が与えた影響～

- ・情報にかかるコストが劇的に安くなった
- ・技術的にも簡単になり誰でもできる手段が増えた
- ・いつでも、どこでも、誰でも、ほぼ無料で情報を不特定多数の人に発信できる
- ・団体が評価されてしまう
- ・好むと好まざるとに関わらず、情報開示の取り組みについて見られてしまう

5. NPOの情報開示とCANPAN

<情報開示に積極的に取り組もう！>

- ・ いい活動をしていれば、いい情報開示もできる
 - ・ 情報開示は取り組んで当然
 - ・ 地域で活動する団体にも必要である
 - ・ 情報開示はコスト（余計な仕事）をかけなくても可能
 - ・ 情報開示は楽しい
- など・・・誤解を解いて積極的に取り組もう！

5. NPOの情報開示とCANPAN

＜中間支援が地域で重要な3つの理由＞

- (1) 個々の団体の健康を支える町のお医者さん。
- (2) まとめる・見える化することで情報力が高まる。
- (3) 第三者による信用保証がみんなの信用力を高める。

5. NPOの情報開示とCANPAN

公益に関わるすべての人にご利用いただける
ウェブサイトです。



The screenshot shows the CANPAN website interface. At the top, there is a search bar and a navigation menu with links like 'サイトの相談機能', 'ご利用ガイド', 'よくある質問', and 'サイトマップ'. Below the navigation is a row of icons for various services: 助成制度, CSR, 事業情報, 団体情報, ニュース, メールマガジン, ブログ, たのサポ, フォーラム, and メール. The main content area features a central announcement about a renewal of information items and a sidebar with statistics (110,000 monthly inquiries, 450,000 monthly page views) and a 'CANPAN EDITOR' introduction. A bottom section highlights 'CANPANからのおすすめ情報' with a featured article about a new book.

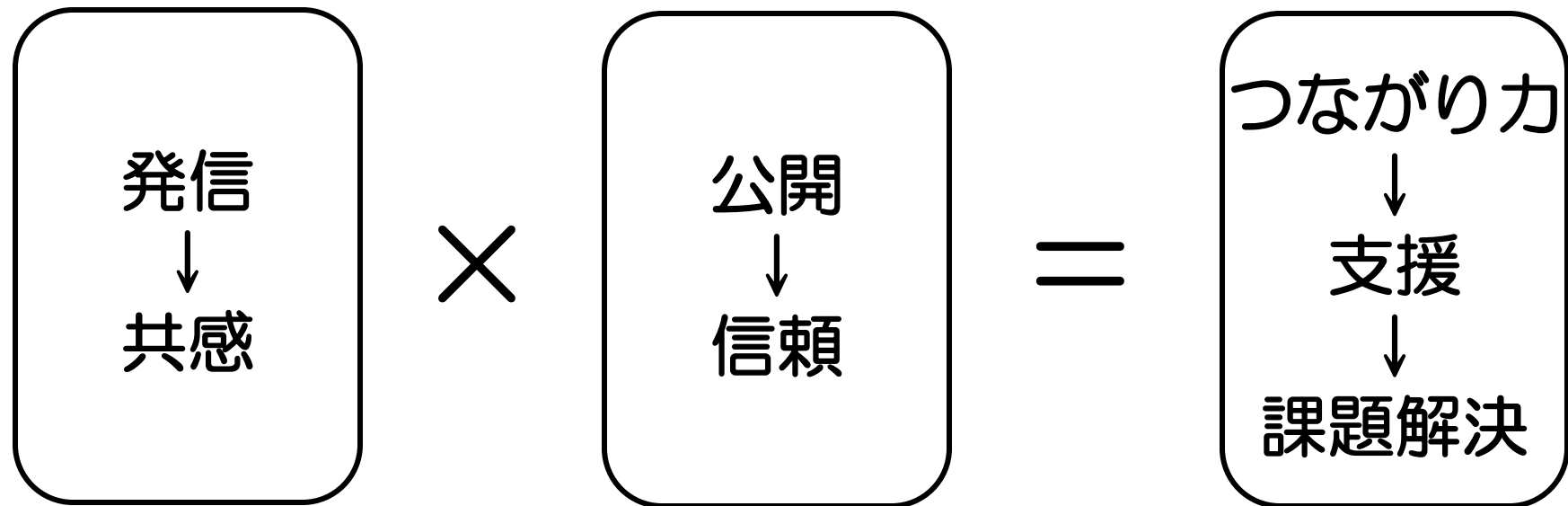
<http://canpan.info/>

CANPAN (カンパン) の由来は？

Can (できる) + Panacea (万能薬)
→CANPAN (なんでもできる)

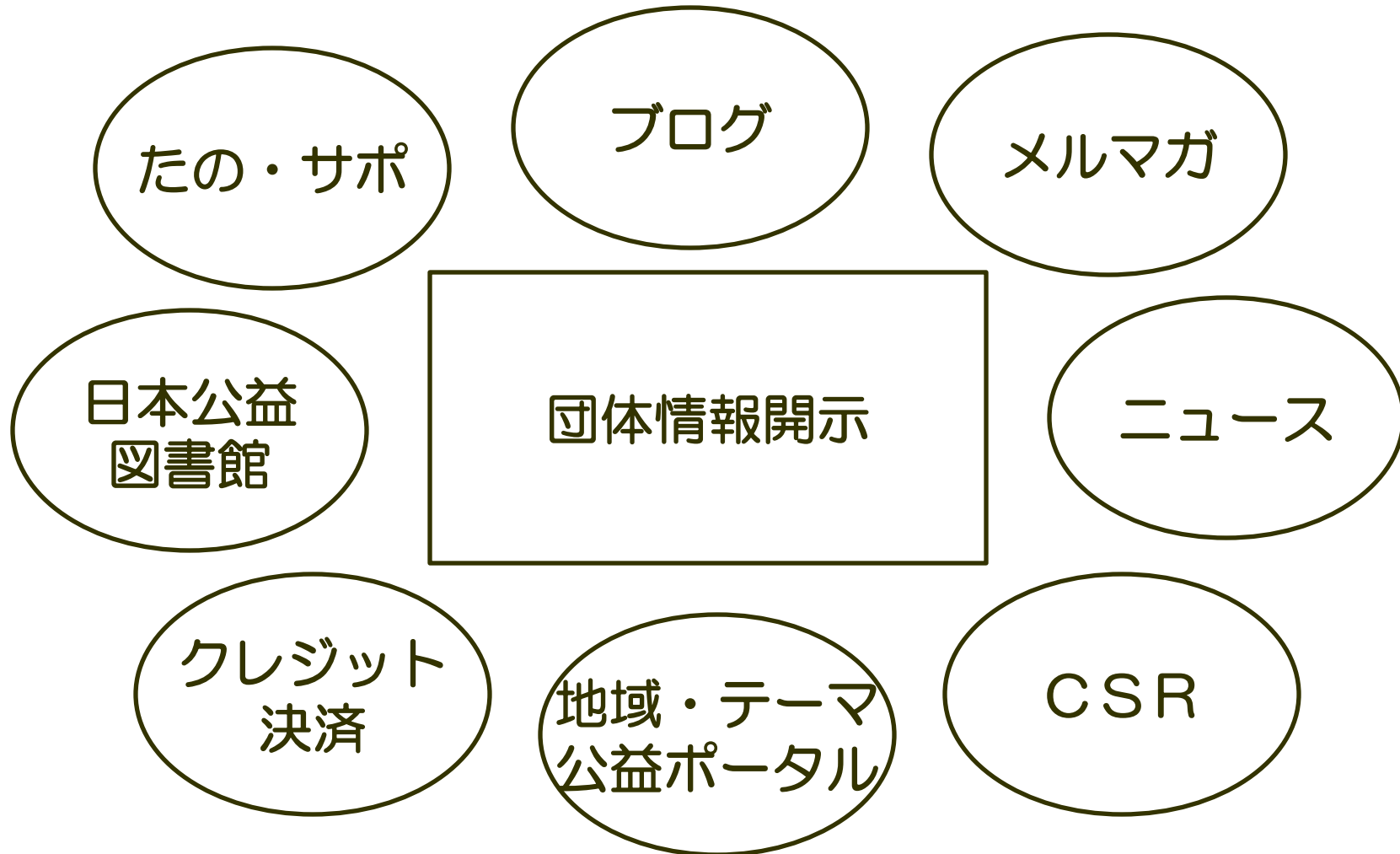
5. NPOの情報開示とCANPAN

助成事業においても・・・



社会情報インフラの提供・活用により、より大きな成果をあげ、課題解決を達成することを目指しています。

5. NPOの情報開示とCANPAN



様々な情報・機能を用途に合わせてご活用ください！

<助成金活用のツボ>

1. 備えあれば憂いなし

情報収集・開示・発信、事前相談を日ごろから心がける。

2. まずは身近なところから

灯台下暗し。地域には地域向けの助成金・補助金・支援者・相談先などが意外とたくさんある。

3. ご縁を大切に

お礼状、イベント案内、近況報告等をまめにし、一度築いたご縁を大切に育む。

本日はありがとうございました！